

動物園と水族館の来園者の服装の相違：

服装からイメージの違いを読み解く

五百部裕・飯田麻奈未(椋山女学園大学・人間関係学部)

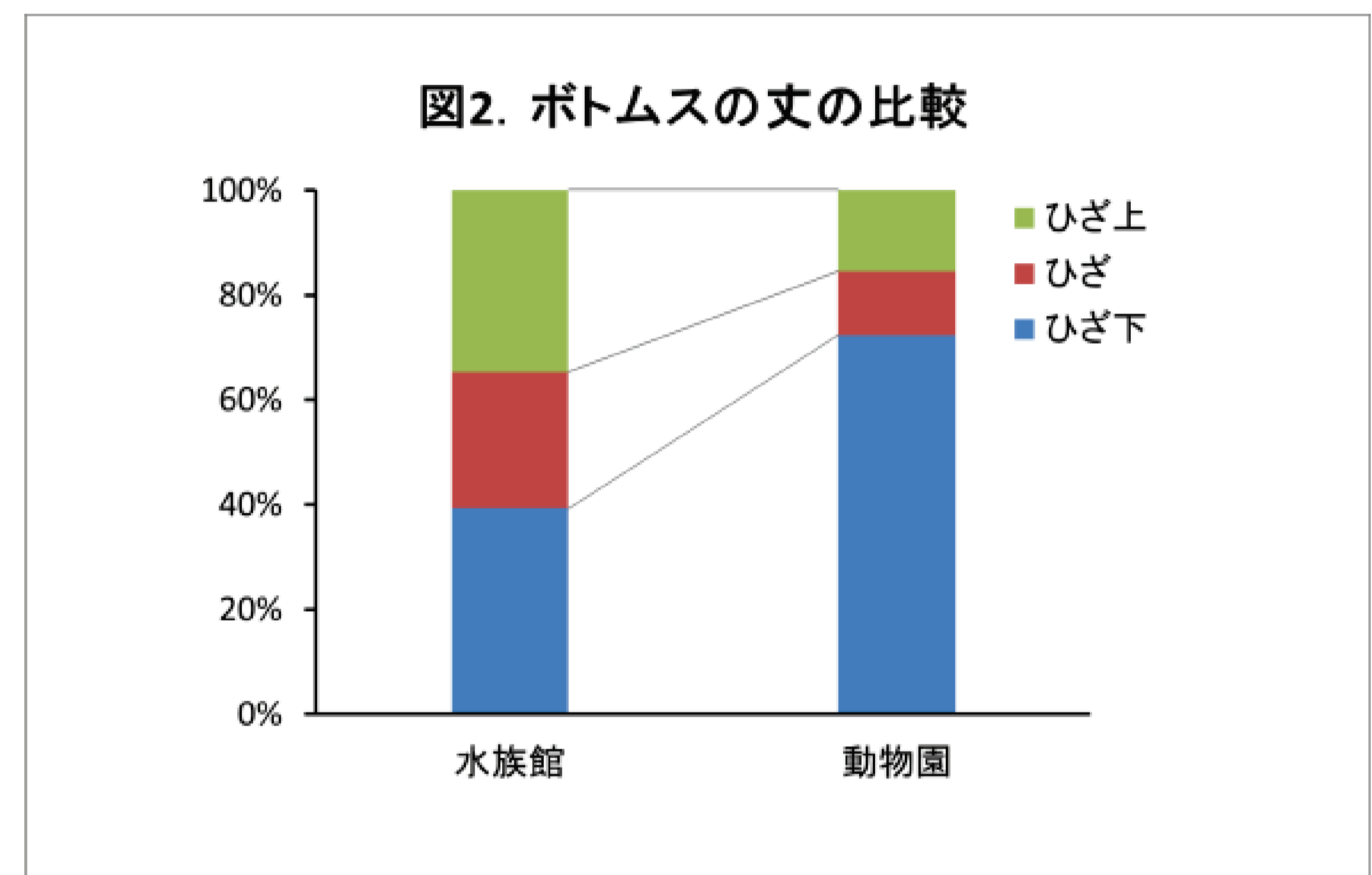
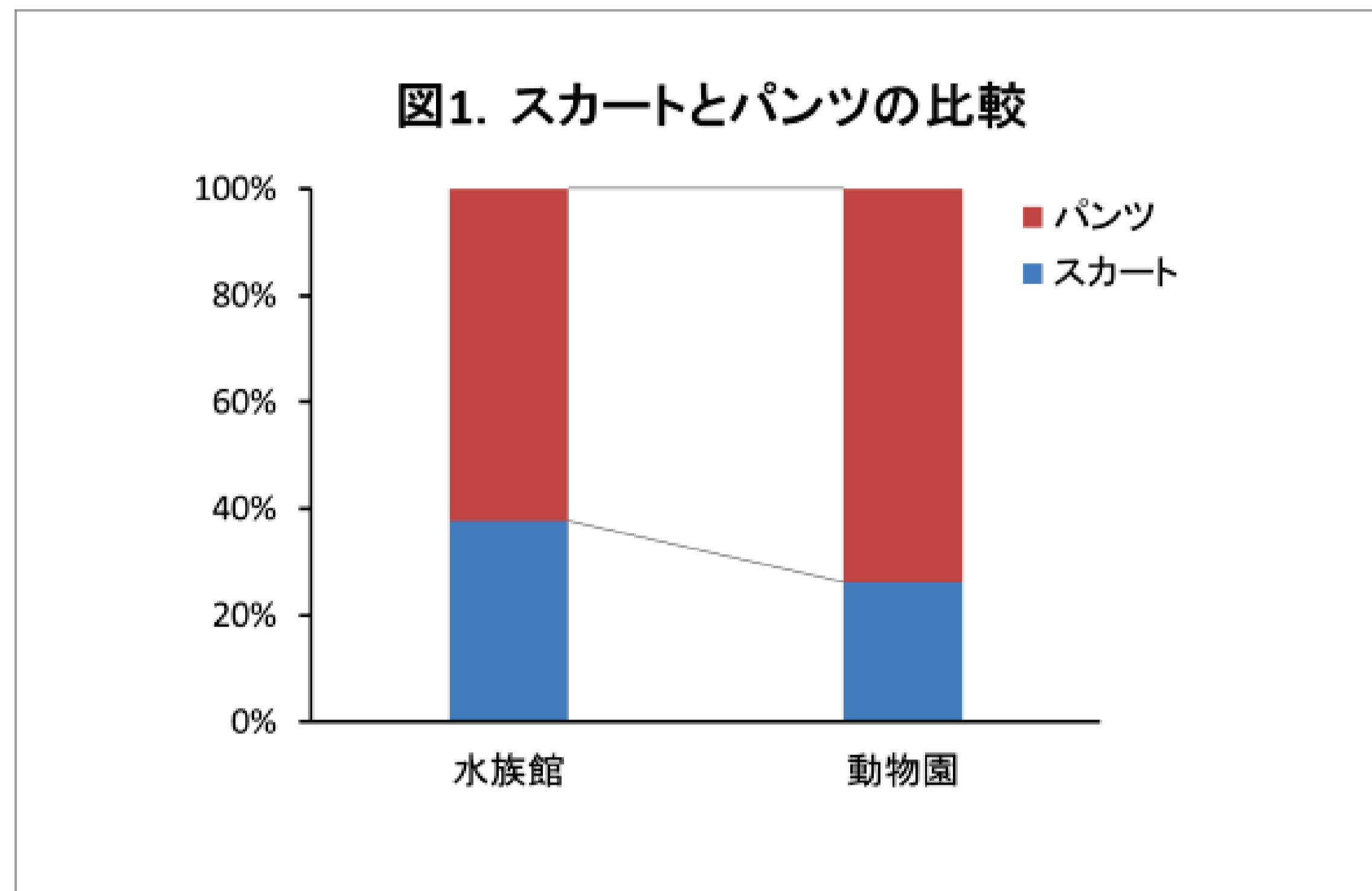
はじめに

動物園と水族館は、ともに「動物」を展示・飼育する施設でありながら、来園者(来館者)は、それぞれの施設に対して異なるイメージを持ってやってくると考えられる。そこでこのイメージの相違を、来園者(来館者)の服装から読み解くことを試みた。

方法

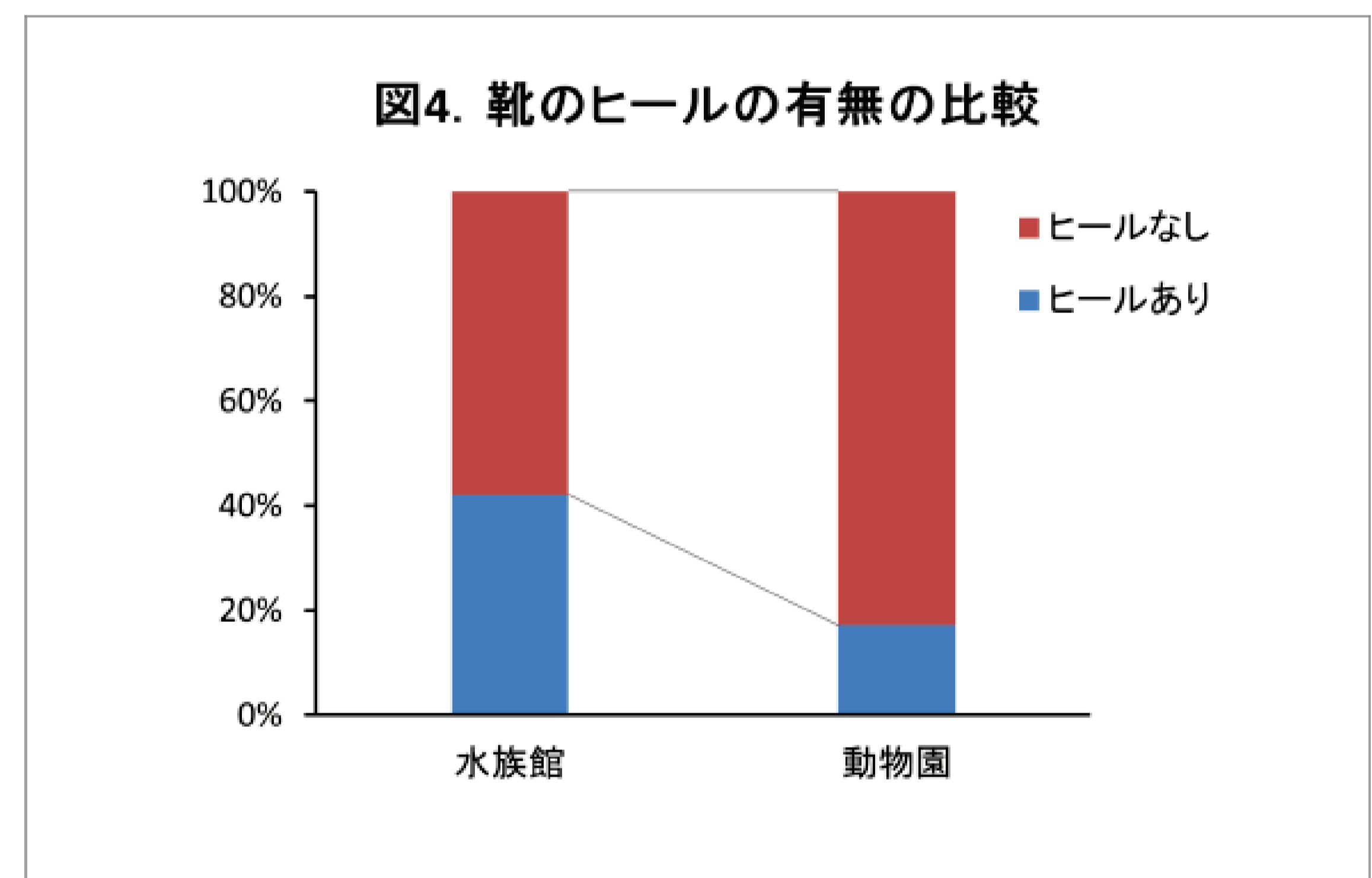
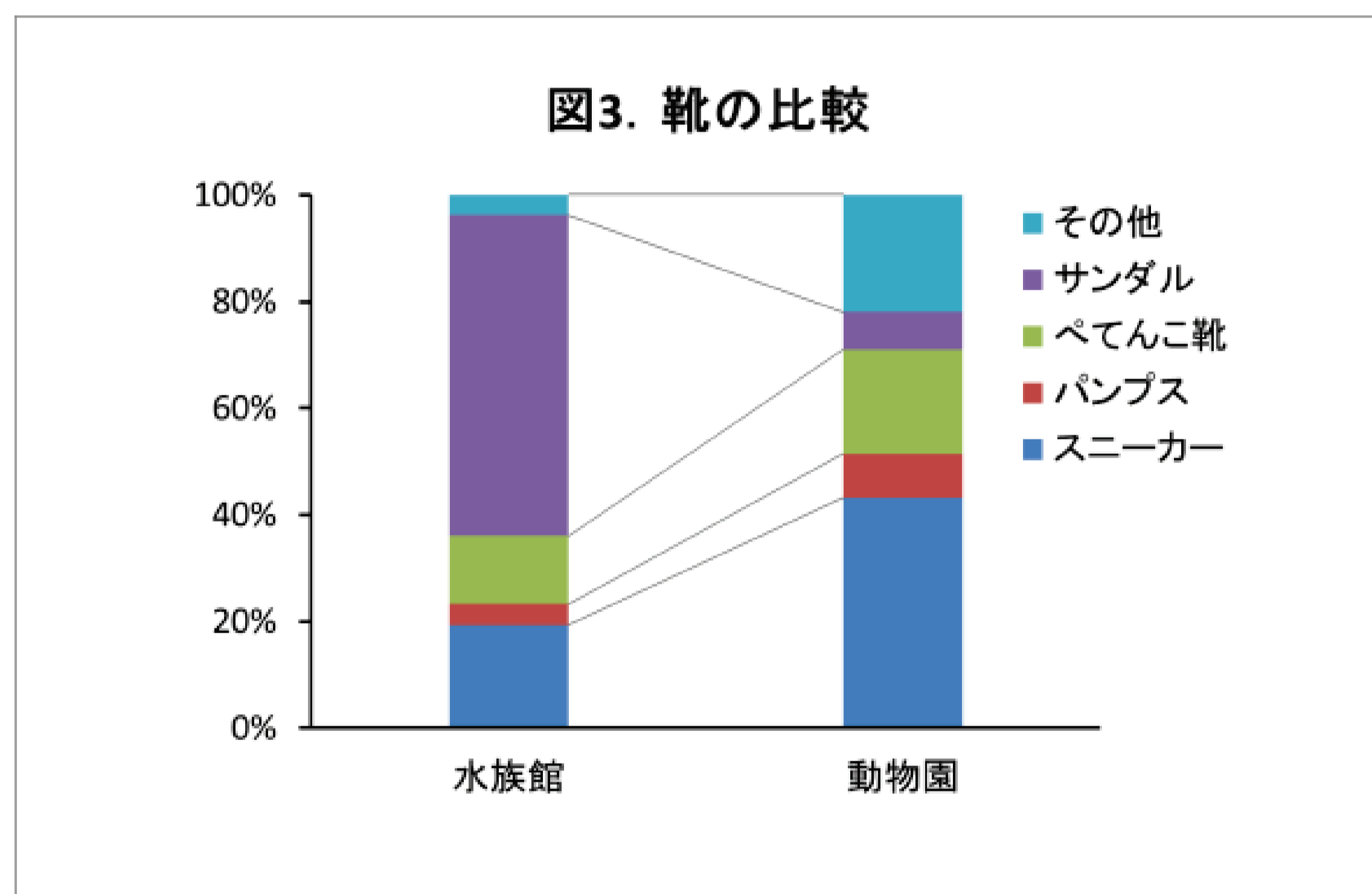
現地調査は、2014年に名古屋市の東山動物園(10月)と名古屋港水族館(8月)において飯田が行った。それぞれの施設の入り口付近で、大人の女性を対象に服装を調べた。東山動物園では511名、名古屋港水族館では502名の資料を得た。

結果



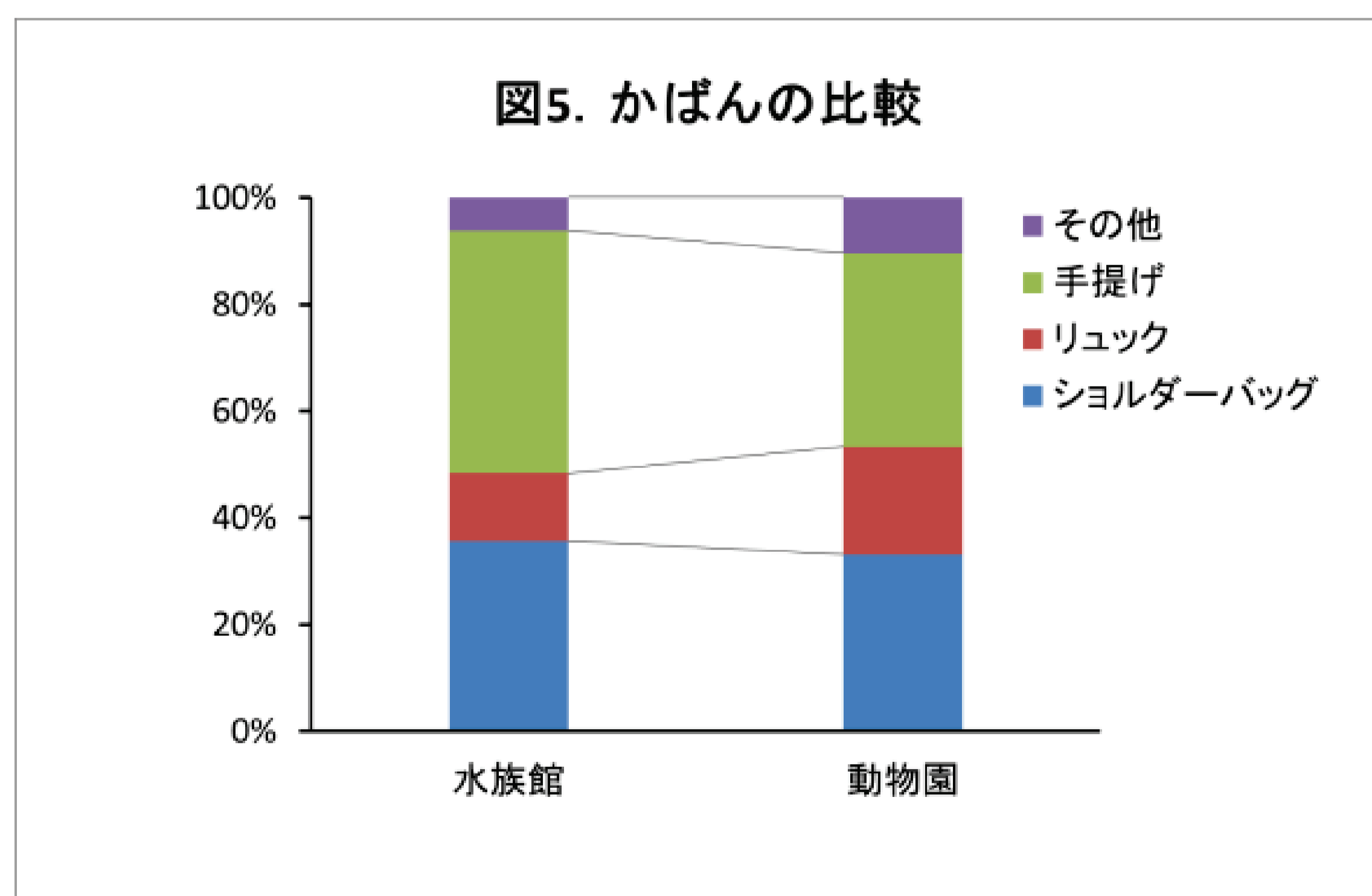
- 水族館ではスカートの着用率が高かった($\chi^2=15.22$, $p<0.05$)

- 水族館ではひざ上やひざ丈の割合が高かった($\chi^2=113.05$, $p<0.05$)



- 動物園ではスニーカーやぺたんこ靴の割合が高く、水族館ではサンダルの割合が高かった($\chi^2=336.51$, $p<0.05$)

- 水族館ではヒールありの割合が高かった($\chi^2=74.93$, $p<0.05$)



まとめ

- 大人の女性の服装に、水族館と動物園の間で違いが認められた

水族館の方が

- ✓ スカートの着用率が高く、丈が短い
- ✓ サンダルの着用率が高く、ヒールがある靴の割合が高い
- ✓ 手提げの割合が高く、リュックの割合が低い

- 理由

- ✓ 季節の違い(とくに丈の長さやサンダルの着用率)
- ✓ 歩きやすさ(東山動物園の方が格段に広い)
- ✓ 「イメージの違い」

女子大生に「初めてのデート」で、水族館と動物園、どちらを選ぶかを聞くとほとんどの学生が水族館を選ぶ

- 水族館: オシャレ

- ✓ 照明(明るさ)、臭いの有無...

- 動物園ではリュックの割合が高く、水族館では手提げの割合が高かった($\chi^2=20.02$, $p<0.05$)